

## 地元住民自らの手で道路整備（滝沢村）

～「みちなおし支援事業」で地域住民と協働で道路整備を進めています～

盛岡地方振興局土木部

滝沢村では、地域住民と協働で道路整備を進める「みちなおし支援事業」が実施されています。「みちなおし支援事業」は、滝沢村が資材を提供し、住民が自らの手で道路を整備するもので、官民一体となって道路の整備、維持管理を行うことで地元住民の皆さんに道路の重要性を認識していただくとともに、住民と協働で生活環境の向上を図り、魅力のある地域づくりを行うことを目的とした事業です。

今回は、滝沢村の鵜飼地区にある村道八人打線の未舗装部分、約67m区間を、地元の鵜飼西自治会（武蔵徳夫会長）の皆さんが、自分たちの手で舗装工事を行いました。「みちなおし支援事業」としては、昨年度に続いて3例目の村道整備となります。

滝沢村では、今後とも、生活に密着した村道等の整備や維持管理について、住民との連携を図って行きたいとのことです。

### 工事着手前



### みんなで朝のミーティング



### 碎石を敷き均し



### 完成しました！！

